

日本人の忘れた「和の心」がここに。

日本建国の父、

神武天皇。

絵「持田大輔」

- 一部
- ・雅楽「童舞 迦陵頻」(香椎宮雅楽保存会)
 - ・庄内神楽(麻生剛志)
 - ・講話(神道伝道師：小坂達也)
 - ・能楽(シテ方観世流能楽師：武田友志)

- 二部
- ・桧原龍王太鼓
 - ・三味線演奏(三系会)
 - ・子ども三味線
 - ・虚無僧尺八(俊風会)
 - ・舞楽 陵王・浦安舞(大宰府連雅会)
 - ・ひばり児童館神楽部
 - ・童謡(内野美保子)

新春の集い

『日本の伝統を守る会』
2019年(皇紀 2679年)

2/11 (祝) 月

日本の美、和の心

【神道伝道師：小坂達也】

経営者でありつつも、全国に和の心を学ぶ講話をし、全国を飛び回り年間 300 回以上の講演活動をしている。
2017 年は 1 年間で約 7,000 人を動員。子ども古事記プロジェクトなど行ない、親子で道徳心や和の心、和の文化を継承する環境作りに邁進している。2019 年には「あなたの守護神教えます・八百万の神開運暦」の出版も予定。

【シテ方観世流能楽師：武田友志】

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団理事長。シテ方観世流能楽師(重要無形文化財総合指定保持者)
26 世宗家観世清和及び父武田志房に師事。3 歳で鞍馬天狗「花見」にて初舞台、8 歳合浦にて初シテ(主役)。毎年 5 番前後のシテを務め海外公演にも多数参加。小中学校、外国人、初心者へのワークショップなど能楽の普及活動も積極的に行う。

日程▶平成 31 年 2 月 11 日(月)【建国記念の日】

場所▶大濠公園能楽堂 福岡市中央区大濠公園 1-5

受付開始▶午前 10:00～(開場▶午前 10:20)

一部開演▶午前 10:30～午後 12:30(休憩午後 12:30～午後 1:30)

二部開演▶午後 1:30～午後 4:00

お一人様/3,000 円(税込)【18 歳以下無料】

お問い合わせ→wanokokoro2019211@gmail.com (担当ハムラ)

イベントページ→<https://www.facebook.com/nigisaki594>

Facebook ページ



◆香推宮雅楽保存会◆【一部】

仲哀天皇・神功皇后の神霊を祀り、古くから皇室との縁が深い香推宮は、現在も勅祭社の一つとして、天皇からの勅使参向を受ける格式高い神社。香推宮では古式の雅楽が保存されており、昭和46年に「香推宮雅楽保存会」を結成し古典雅楽の伝承に尽力している。



◆庄内神楽◆【一部】

「神楽の里」と呼ばれる大分県由布市庄内町。同町の伝統芸能である庄内神楽は、約250年の歴史があり、地域ごとに「神楽座」と呼ばれる神楽団体がある。古事記などを題材とした神楽の数々は、勇壮な舞と物語、力強い太鼓の響きで人々を魅了している。



◆松原龍王太鼓◆【二部】

福岡市南区松原を拠点に、小学生から年配まで幅広いメンバーで活動している和太鼓グループ。神社の年明け太鼓などの伝統行事をはじめお祭り等にも出演。日本古来の伝統芸能に学びながら、生きる力が漲る和太鼓の響きを届け続けている。



◆三糸会三味線◆【二部】

江戸時代、市中で庶民の間で好まれた大衆はやり唄である「端唄」、歌舞伎音楽として発展した「長唄」などに力を入れている三糸会では、定期的に勉強会などを開いて稽古に励んでいるほか、イベントでの演奏活動、敬老会や病院などへの慰問活動も行っている。



日本の美、 和の心 出演者紹介

◆明暗流尺八◆【二部】

稀少となった九州系の古典本曲を吹奏する虚無僧尺八「明暗流」は、臨済宗の分派である「普化宗」の法竹(修行に用いる仏具の尺八)として、約800年にわたって伝承されるが、今では、虚無僧の尺八を伝える寺は僅か。昭和40年に福岡県指定無形文化財に指定される。



◆大宰府連雅会◆【二部】

大宰府連雅会は、神社や仏閣を背景としない九州で唯一の民間の雅楽団体。代表の雅楽師・鬼木剛は太宰府天満宮氏子総代の家系に生まれ、ヨーロッパ各地での公演活動を経て龍笛講座を開設。宮内庁楽師に師事し、福岡市の「西区の宝」にも認定されている。



◆ひばり児童館神楽部◆【二部】

神楽の里、大分県由布市庄内町にある「ひばりこども園」では、保育園並びに併設されている児童館に「神楽部」があり、特色保育の一環として庄内地方に伝わる伝統芸能「庄内神楽」を園児たちが継承する取り組みが行われて注目を集めている。



◆童謡(内野美保子)◆【二部】

内野美保子が代表を務めるRKB女声合唱団は、昭和29年にRKB毎日放送の準準属合唱団として結成され、ラジオやテレビの出演も多数ありました。現在はコンサートを中心に、各音楽団体の演奏会にも積極的に参加し、結成70周年に向けて活動を続けています。



===== 日本の伝統を守る会 ごあいさつ =====

建国記念の佳き日に、和の文化を継承する皆さまのご協力を得て「日本の美、和の心」をテーマとした会を開催できることは、誠に興味深い所存でございます。昨今、日本が世界に誇るべき和の文化が衰退している現状を鑑み、NPO法人Teen's学園ドリームズファクトリーの理事長・波村双美さんが発起人となり、「神道の心を伝える会」ならびに「古事記を学ぶ会」で出会った仲間と共に当会の実行委員会を立ち上げ、このほど実現の運びとなりました。当会の開催によって、ますます和の文化が広まり、より多くの皆さまが正しい歴史を学び、胸を張って真の日本人としての心を示していく契機になればと切に願っております。古来より形成されてきた日常生活に関わる慣習や芸能、工芸などの「日本の美」。他者への思いやりやおもてなしの心など、古来より日本人が育んできた「和の心」。私たちは国際社会の一員としても、これらの伝統文化や歴史により深く思いを致すことが必要です。当日は、能楽や神楽、雅楽をはじめ、「和の心・文化を伝える」神道の講演といった演目を通じて、日本が誇る素晴らしい伝統文化の一端を感じていただくと確信しております。日本の未来を担う子供たちをはじめ、多くの方々のご参加を心からお待ちしております。建国記念の日を寿ぐ日にあたり、日本の伝統文化の素晴らしさを感じていただければ幸いです。

NPO法人Teen's学園ドリームズファクトリー
日本の伝統を守る会 会長 原 裕一郎



【能楽堂へのアクセス】



■地下鉄で越しのお客様

【S-1】大濠公園駅

【S-2】唐人町駅から徒歩 7 分

■西鉄バスで越しのお客様

【B-1】大濠公園バス停から徒歩 3 分

【B-2】黒門バス停から徒歩 3 分

【B-3】大濠公園南バス停から徒歩 15 分～ 20 分

■お車でお越しのお客様

【C-1】大濠公園有料駐車場

大濠公園能楽堂は専用駐車場はございません。できる限り公共交通機関でお越しください。

■大濠公園能楽堂 福岡市中央区大濠公園 1-5

後援：神道の心を伝える（小坂達也）、古事記に学ぶ会福岡（斎藤卓史）

主催：NPO法人Teen's学園ドリームズファクトリー